

## 令和 3 年 8 月 臨時教育委員会 会議録

◇開 会	令和 3 年 8 月 1 2 日 (木)	午前 9 時 0 0 分
◇閉 会	令和 3 年 8 月 1 2 日 (木)	午後 9 時 2 4 分
◇会 場	3 F 「教育委員会会議室」	
◇出席者	教育委員会	
	・教育長	片 山 則 昭
	・教育長職務代理者	深 田 俊 郎
	・教育委員	横 山 真 弓
	・教育委員	安 田 真 理
	・教育委員	出 町 慎
	・教育部長	藤 原 泰 志
	・教育部次長兼学校教育課長	足 立 和 宏
	・学事課長	井 尻 宏 幸
	・文化財課長兼植野記念美術館副館長兼中央図書館副館長兼歴史民俗資料館長兼氷上回廊水分れフィールドミュージアム館長	山 内 邦 彦
	・教育総務課長	足 立 勲
	・教育総務課学校統合準備係長	船 越 正 一
	・教育総務課主幹	長 谷 真 美

(片山教育長)	<p>皆さんおはようございます。それでは定刻となりましたので、ただいまから臨時教育委員会を開催いたします。</p> <p>本日は、報道機関の写真撮影を許可しますのでご了承願います。会議の進行上、発言の際には必ず氏名を名乗ってから発言していただきますようお願いいたします。</p>
<b>日程第 1</b>	<b>会議録署名委員の指名</b>
(片山教育長)	<p>日程第 1、本日の会議録の署名は、横山委員と安田委員をお願いいたします。</p>
<b>日程第 2</b>	<b>議事</b>
(片山教育長)	<p>議案第 3 9 号 山南地域統合中学校の遠距離通学支援について</p> <p>日程第 2、議事に入ります。議案第 3 9 号「山南地域統合中学校の遠距離通学支援について」です。山南地域統合中学校の遠距離通学支援につきましては、山南地域市立中学校統合準備委員会で協議、検討を重ねていただいておりますが、7 月 2 7 日開催の第 1 4 回統合準備委員会において、遠距離通学支援策の決定については、教育委員会に一任されました。</p> <p>よって本日は、教育委員会として上久下地区、和田地区それぞれの遠距離通学支援策について決定いただきます。それでは、事務局よりこれまでの協議経過、上久下地区及び和田地区の支援策の提案等について説明をお願いします。</p> <p>足立教育総務課長。</p>
(足立教育総務課長)	<p>教育総務課長、足立です。それでは、議案審議いただくにあたりまして、遠距離通学支援に関わる、今までの協議経過等についてご説明申し上げます。資料は、山南地域市立中学校統合準備委員会通学設備部会の第 7 回から第 1</p>

5回までの資料及び会議記録、山南地域市立中学校統合準備委員会の第11回から第14回の資料及び会議録、令和2年9月15日、令和2年12月21日、令和3年6月29日開催の議会総務文教常任委員会提出資料を基に、報告させていただきます。報告にあたりましては、今までの定例教育委員会等で、進捗状況等、お繋ぎしている部分もございますので、経過を中心に、概要のみの説明となりますことをお許してください。

まず、平成31年3月に、統合場所が山南中央公園に決定した後の、令和元年5月16日開催の第6回統合準備委員会で、部会が構成され、遠距離通学支援については、通学設備部会で支援策を検討し、統合準備委員会で決定することになりました。これを受け、令和元年6月28日の第1回通学設備部会以降、現在まで15回にわたり部会を開催いただいております。具体的な遠距離通学支援の検討は、令和2年7月8日の第7回通学設備部会からとなっており、本日の資料につきましても、この第7回部会以降の資料となっております。

第7回部会では、上久下地域における通学方法、第8回、第9回では和田地区における通学方法の検討を行っていただきました。第9回では、和田地区から専用スクールバスのルートや乗車計画が示されました。令和2年5月15日の第10回通学設備部会では、両地区における遠距離通学支援に関わる課題整理と解決に向けた具体的方策について、和田地区遠距離通学支援の事務局案を提示し、議論いただきました。この時点で提出した事務局案は、自治会単位にバスを出すというのではなく、現行の路線バスルートの停留所まで集まって来てもらうもので、バス停まで2キロ以上となる応地、草部について何らかの通学支援を検討するといった案を提示しております。

また、この部会で山南中学校通学バス運行要綱が委員から提案され、その後の第11回通学設備部会で承認されました。この運行要項は、令和2年10月29日開催の第12回統合準備委員会で提案され、承認をされています。

さらに、第11回の部会では、第10回で提案した和田地区に係る事務局案に対する議論があり、部会に提案する原案を作成するため、和田地区、上久下地区で、部会の下に小委員会を設けることになりました。小委員会についての資料は配布しておりませんが、上久下地区では2回、和田地区では5回の小委員会を開催し遠距離通学支援を検討してきましたが、事務局案と両地区の要望との乖離があり、部会に一つの案として提案することはできませんでした。

第11回の部会以降、新型コロナウイルス感染症対策の関係や、先ほど申し上げました小委員会での議論がまとまらないといったことから、部会開催ができない状況が続いておりましたが、令和3年6月8日に第12回通学設備部会が開催されました。ここでは、小委員会での協議状況を上久下地区、和田地区双方から報告いただき、事務局としては7月中に遠距離通学支援策について結論を出して欲しい旨を伝え、今後のスケジュールを協議確認いただきました。

令和3年7月6日に、第13回の部会、7月14日に第14回、そして7月26日に第15回通学設備部会を開催いただき、和田地区、上久下地区それぞれに事務局案と地区案を協議してきましたが、部会として一つの案、取りまとめをするのは難しいため、統合準備委員会には、市教委案と地区の案をそれぞれ統合準備委員会に提案することになりました。

そして、令和3年7月27日の第14回統合準備委員会では、上久下地区、和田地区の遠距離通学支援について、事務局も含め提案を行い、協議の結果、遠距離通学支援方法は教育委員会に一任するという結果となりました。協議経過については以上となります。

次に、遠距離通学支援策について、事務局案とそれぞれの地区の案についてご説明を申し上げます。

上久下地区につきましては、事務局としては統合前と通学環境に変更がないため、スクールバス等の支援は行わないとして提案しております。しかし、第14回統合準備委員会資料3ページのとおり、上久下地区としては、統合中学校での6キロ以上の地区、上久下では3自治会ございますが、その地区についてはスクールバスを出して欲しいとの要望があります。

和田地区につきましては、事務局としては第14回資料5ページのとおり、現行の路線バスを平日の朝夕1便について、草部、応地へ延伸すること、平日の朝7時台、夕方5時台、6時台に増便すること、休日の夕方4時台に増便すること、そして、和田地区内3ヶ所に駐輪場を設ける支援策を提案しております。和田地区としては、資料7ページのとおり、現行の路線バスルートでの増便と、バス停のない自治会等へ専用バスを2ルート出す案を提案されています。和田地区内の支援策につきましては、事務局案、和田地区案を比較するため、遠距離通学支援別の比較資料を配付させていただいております。また、市内の遠距離通学支援の状況、山南中学校、和田中学校の令和3年度の校時表を資料として配布させていただいております。審議資料として、活用いただければと思っております。事務局からの説明は以上となります。

(片山教育長)

それでは委員から何か意見や質問はございませんか。  
深田教育長職務代理者。

(深田教育長職務代理者)

深田です。今事務局から説明ありましたが、また、教育委員会でも途中で説明を受けていましたが、最終的に私たちが決定する事項というのは、今の説明では少しわからないところがあるので、もう少し言っていただければありがたいです。

(片山教育長)

足立教育総務課長。

(足立教育総務課長)

教育総務課長、足立です。統合準備委員会で決定を教育委員会に一任されているということになっています。統合準備委員会で決定すべき事項としては、上久下地区の遠距離通学支援、そして、和田地区の遠距離通学支援、この両方の支援策について、決定をすることになっています。それが、今、上久下地区については市教委としては、通学環境に変更がないということから、特段の支援策を行わないという提案をしておりますのと、地元としては、統合して6キロ以上になるということですので、スクールバスを希望される、2案あるということでございます。これをどちらかにしていただく。同じく和田地区につきましても、事務局案、和田地区案の2案ございまして、これが1案に絞られなかった、ということを一任されておりますので、最終的に教育委員会として、通学支援策はこれでいく、ということを決定的にしたいというものでございます。以上です。

(片山教育長)

よろしいでしょうか。他にございませんか。資料がたくさんあるので時間を取りましようか。  
出町委員。

(出町委員)

教育委員の出町です。資料でいただいています、遠距離通学状況についてですが、こちらは山南地域の⑤と、山南中学校区、和田中学校区がありますが、これは統合後の予想データというか、統合後ということによろしいですか。もしくは現況のデータですか。

(片山教育長)

足立教育総務課長。

(足立教育総務課長)

教育総務課長、足立です。今おっしゃっていただいた遠距離通学の支援の状況の資料でございますが、山南地域の⑤というのは、現状の遠距離通学支援の状況ということになりまして、統合後は若干、上久下地区につきましては近くなってくるということで、この通りにはならない、というところです。右側のほうの山南地域和田中学校区というのは、統合後の状況を書かせていただいています。以上です。

(片山教育長)

よろしいでしょうか。他ございませんか。それでは次に、委員間で協議しておくことはございませんか。

深田教育長職務代理者。

(深田教育長職務代理者)

深田です。事務局の方から説明がありましたように、議論の方向性はよくわかりました。ただ、山南中学校に関して、直近の統合準備委員会、中でも校章とか校歌とか、その前の制服とか、いろんなことがこの準備委員会で協議いただいて、本当に膨大な時間ですね。決めていただいたわけですが、そのところは、私たちも見聞きして、そして承認というか、そのことをさせていただいたのですよね。今、その組織といいますか、統合準備委員会、そして部会、そして小委員会等々がありますが、その組織的な関わりと教育委員会の関りをどのように考えていけばいいか、少し整理をしていただいたらありがたいです。

(片山教育長)

足立教育総務課長。

(足立教育総務課長)

教育総務課長、足立です。まず統合準備委員会内での、部会、あるいは小委員会の役割でございますが、統合の場所が決定したという点から、今度は開校に向けてのいろんな協議が始まってきましたので、多岐にわたる協議項目を全体会でずっと続けるということではなく、やはり部門、部門に分かれて協議をした方が、効率がいいだろうということで、もともと要綱に部会設置というものがございましたので、令和元年に、PTA部会は後に発足しましたが、四つの部会を設けております。そのうちの 하나가、遠距離通学支援、あるいは通学の安全対策を協議する通学設備部会ということになっております。その他では、先ほど委員の方からありました校歌校章を決める総務部会で校名も決めていただきましたし、制服につきましては教育課程部会の方で決定をいただいて、さらに、教育課程部会では、そこへ保護者を中心にした制服検討委員会というものを作っていただいて、検討していただきました。通学支援については、やはり一番大きな課題となってくるであろうということも、当初から予測された中で、遠距離通学の対象となる地域が、上久下地域と和田地域、6キロということで、部会の中では統一ができておりましたので、その2地域について、部会として協議をする原案を作るのに、もう少し小さな委員会を設ける方がいいのではないかという意見が先ほどの経過説明の中で申し上げたとおりでありまして、和田地区の通学設備部会の委員さんでの小委員会と上久下地区での小委員会という形をとりました。この小委員会つきましては、結論を出すというよりも、部会にいわゆる原案とかたたき台を出していくための小委員会として、検討いただいたところでございます。

統合準備委員会としましては、あくまで統合準備委員会の全体会で、いろんな決定事項は、そこで決めていくというのは変わりませんが、今回の遠距離通学支援につきましては、繰り返しになりますが、地域を代表して出てこられている委員さんがいる中で、なかなか両案それぞれあるなかでどちらに賛成とできないというようなことから、教育委員会に一任するという事になりました。あと統合準備委員会は教育委員会が、この統合協議にあたって、

地域の代表の方を委員に委嘱して、協議をいただいておりますので、本来そこで決定いただいた事項を教育委員会で正式に決定するものもあれば、統合準備委員会で決定された事項の報告を受けてそのまま事務を進めていくようなものといろいろあります。例えば校歌ですとか、校章については、最終的には決定をいただくわけですが、募集をしていくことであるとか、そういったところについてはもう統合準備委員会の方で、決定をしてもらって、事務局である教育総務課の方でその事務は預らせてもらって執行したところ。あと、校名などにつきましては、従前にも決定をいただきましたが、統合準備委員会として一案に絞っていただいたものを、この教育委員会で最終的に承認いただきました。一概にすべてがそうであるとは言えませんが、大きな流れとしては、統合準備委員会で決定いただいたことを、教育委員会で承認いただく。今回の遠距離通学支援も、非常に大きな予算を伴いますので、統合準備委員会で、1案になっていたとしても教育委員会の方でも承認をしていただき、最終的には市長部局と調整をして、予算を編成していくという流れになろうかと思えます。以上でございます。

(片山教育長)

よろしいでしょうか。それでは他にございませんか。ないようでしたら、採決に入りたいと思います。

最初に、上久下地区の支援策についてですが、先ほど説明がありましたように、事務局案に同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

(片山教育長)

はい。挙手全員でございます。

それでは続きまして、和田地区の支援策について、事務局案に同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

(片山教育長)

はい。ありがとうございます。全員でございます。

よって、議案第39号「山南地域統合中学校の遠距離通学支援について」は、上久下地区、和田地区とも事務局案のとおり決定いたします。

### 日程第3

その他

(片山教育長)

日程第3、その他に入ります。各課から連絡事項はありますか。

それでは以上をもちまして全日程が終了いたしましたので、本日の臨時教育委員会を閉会いたします。ご苦労さまでございます。ありがとうございます。